

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第129号

発行日 2012年8月1日発行

7月3日 BOPビジネス支援セミナー

こんにちは、近藤です。7月3日、東京・市谷のJICA 研究所にて BOP ビジネス支援セミナーが行われました。私は先行企業の紹介ということで、約30分、当社の事例を話しました。セミナーには主催者（経産省）の予想を上回る170名が出席、急ぎょ追加で椅子を準備するほどの活況となりました。

「BOP ビジネス」とは途上国における BOP 層（Base of the Economic Pyramid）を対象としたビジネスであり、水、生活必需品、貧困削減など、社会的課題の解決につながると期待されるビジネスモデルのことです。BOP 層とは、一人当たり年間所得が3,000ドル（約24万円）以下の階層であり、全世界人口の7割、約40億人が属するとされています。市場規模は日本の実質国内総生産に相当する5兆ドル規模に達します。

昨秋、当社は JICA が公募した BOP ビジネス連携促進調査に採択されました。「ナイジェリアでの自動車リサイクルバリューチェーンの構築事業」です。調査活動は年内いっぱい続きます。事業がビジネスとして成立すると判断されれば、自動車リサイクル工場を建設する予定です。

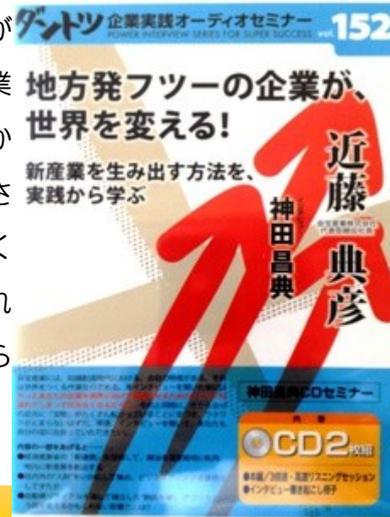
このセミナーにはコンサルタントの神田昌典さんに同行していただきました。そして私の話を引き継

右から2人目：近藤社長 右端：神田昌典さん



ぎ、十分にフォローしていただきました。神田さんはカバン持ちとおっしゃっていましたが、恐縮しきりです。

ところで、神田さんの経営するALMACREATIONSが毎月発行している「ダントツ起業実践オーディオセミナー」の最新号で私が取り上げられてます。タイトルは「地方発フツターの企業が **ダントツ** 起業実践オーディオセミナー 152 世界を変える！」「新産業を生み出す方法を実践から学ぶ」とも照れくさいのですが、一人でも多くの方に知っていただければと思い、恥ずかしながらの広告宣伝です。



～広報コーナー～ キラリと光る存在に

今月は、総務部の 松島 亜弓さんからコメントをいただきました！！



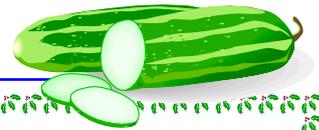
・今月の出番・

総務部
松島 亜弓さん

こんにちは、総務部の松島亜弓です。今年の3月に大学を卒業し、4月に会宝産業に入社して4ヶ月が経ちました。振り返ると、もうそんなに経ったのかと驚いております。そんな私ですが、先月試用期間を終え、会宝産業の皆さんの仲間入りを果たし、今回自己紹介をさせていただくことになりました。

入社したての頃、総務の仕事と言うものは、他の部署の方々のバックアップないしフォローをし、会社全体を見通せるようになることだと教わりました。そこで今はその第一歩として、総務部の上司の方々からの仕事の引継ぎと、生産伝票(生産部の皆さまが書かれた外した部品が書いてある伝票です)をKRAシステムに入力することをさせていただいております。特に生産伝票は早く、正確に入力するよう日頃から言われており、早く周りの方々と同じような働きをできるよう日々努力していきたいと思っております。まだまだ会宝人としても社会人としても未熟な私ですが、皆さまから教わったことを活かし、日々成長していきたいと思っております。

農業の取組み ～農業事業部より～



看板作製&設置

まずは休みの中、農場の雑草除去とハウス内の清掃の応援に来てくださった社員の皆様方に心からお礼を申し上げます。またこのような機会があった時にはぜひともよろしく願います。

トマトのハウス栽培を始めて1年3ヶ月、我々の農場に看板が立ちました。国道の交差点のところにも1枚矢印付きで設置したので、これで近くを通られた方や訪問して下さるお客様にも農場の場所が分かりやすくなったと思います。我々1人1人がこの看板を背負っていることを念頭において、これからの忙しくなる時期を乗り越えていこうと思います。

さて、7月ともなると気温が30℃を超え、ハウス内で作業する我々にとっては厳しい時期となりました。しかしそんなことはつゆ知らず、ハウス内のトマトや露地ハウスで栽培中の野菜たちはすくすくと成長してきています。ハウス建造以来毎日大忙しです。5月下旬に植えたトマトはすでに実が赤く色づき、収穫間近です。今年初めに植えたものとは段違いの成長速度です。8月中には新棟で栽培したトマトが収穫できるでしょう。今度作業場兼休憩所を自分たちで作ることとなりました。次回はそれぞれの完成写真を載せたらいいなと思います。



改善提案の事例

～改善提案の上半期表彰！！～

改善提案の上半期実績報告と表彰を行いました。

上半期の6ヶ月で213件の提案が出ました。

弊社では、「改善提案」を「実施済みの提案」と「未実施の提案」に分けてあります。

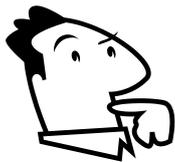
「実施済みの提案」は自分で考えたことを、本人もしくは上司の判断で実施した提案です。

「未実施の提案」とは、自分で考えその実施方法は、運営事務局に委ねたという提案です。

上半期は「実施済みの提案」が全体の47%を占め、昨年の30%を大きく上回りました。

今後も改善提案という活動を通して「自分で考えること（主体性）」と「自分で行動すること（積極性）」を実践していきたいと考えています。

皆さまの会社でも良い改善提案がありましたら、ぜひ教えてください。



今月のパチリ☆

Thank You

こんにちは！総務部の松本です。

連日気温が30℃を越える暑い日が続いています。私が幼い頃の夏はこんなに暑くなかった様な・・・。

さて、当社ではこの夏ゴーヤのグリーンカーテンに挑戦しています。事務所の横に植えたところ、毎日ぐんぐんぐんぐん伸び、一か月ちょっとで実を収穫できるまでになりました。

グリーンカーテンとしての効果を得るにはもう少し成長を待たなければなりません、少しでも建物の蓄熱が抑制されることを期待しています。

グリーンカーテン・・・植物を建築物の外側に生育させることで、建築物の温度上昇を抑制する省エネルギー手法です。



相場はどうなの? ~生産部より~

こんにちは、会宝産業の山口です。6月で底をうったと言われているスクラップ相場ですが、7月も変化は無く、横ばいとなりました。単価の変動が無かったので、今月は電気炉について少しお話ししましょう。

鉄を作るには一般的に高炉製法と電気炉製法がありますが、前者は鉄鉱石を溶かし、不純物を除去した後に鋼として出荷する方法で、後者の電気炉製法は基本的に我々のようなリサイクル業者から買い集めたスクラップ鉄を主な原料としています。高炉製法の場合は不純物が少なく、添加物や熱処理を行う事によって様々な特性を持った鉄になりますが、そもそもそうした添加物等を含んでいるスクラップ鉄を電気炉製法によって溶かして作り出された鉄は不純物が多く、限られた製品にしかありません。しかしながら、高炉と電炉を比べた場合、消費電力で80%以上、CO2の排出では、90%以上も電炉の方がエコなのです。スクラップの鉄も細かく分別するような時代が来れば、地球上のCO2排出量は大きく減る事になります。

7月度実績	
入庫台数	1,189台
処理台数	1,150台
ありがとうございます	

こちらをクリックして下さい!

おかげさまで 3,000smile 突破しました!!



「元気ライスプロジェクト」(写真1枚で参加できるボランティア活動) 「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。



●進捗報告

2012年7月31日現在 **3,014 SMILE**(818日経過)

今月のおまけ

~ 「ゲンゾー」 & 会宝リサイくるまつり ~

ツエーゲン金沢のマスコット「ゲンゾー」が遊びに来てくれました。ツエーゲン金沢の広報誌掲載に向けた取材訪問でした。予想以上に女性社員に大人気♪ たぶん「ゲンゾー」も喜んでくれたと思います。ツエーゲン金沢は今シーズン苦戦しています。



8/4は「2万人チャレンジデーです」! みんなで会場に足を運び、応援しましょう!!

そして翌日の8/5は「会宝リサイくるまつり」を実施します。昨年は1,779人の方にお越しいただきました。昨年大好評だった「解体ショー」「スタンプラリー」などは勿論「ザリガニ釣り」なども今年はありません。「自動車リサイクル業」を知っていただく良い機会にしたいと考えております。

ぜひお越しください。



会宝産業株式会社

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-25
車輛課 (車輛引取り・査定)
TEL 076-237-5133
FAX 076-237-1950
Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
TEL 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>